

## 2022年春ダイヤ改正の考え方について

2021年12月22日

あいの風とやま鉄道(株)

## 1. 基本的な方針

- (1) 利用実態に即した利便性の確保を図ります。
- (2) 現有車両編成及び新製車両編成の範囲内で効率的な運用計画を策定します。
- (3) 新駅『新富山口駅』を開業します。

## 2. 運行計画

## (1) 列車の増車

521系(3次車)新製車両を運用に組み込み、413系3両→521系4両に置き換えます。

- ① 新富山口駅の開業に伴う利用者の増加への対応及び朝通勤・通学時間帯の混雑緩和を図ります。
  - ア. 現行525Mを「富山～泊駅間」で3両編成から4両編成に増車します。
  - イ. 現行532Mを「泊～富山駅間」で3両編成から4両編成に増車します。
- ② 夕通勤・通学時間帯の混雑緩和を図ります。
  - ウ. 現行444Mを「富山～金沢駅間」で3両編成から4両編成に増車します。
  - エ. 現行471Mを「金沢～泊駅間」で3両編成から4両編成に増車します。
  - オ. 現行588Mを「泊～富山駅間」で3両編成から4両編成に増車します。

## (2) 直通運転の見直しと接続改善

えちごトキめき鉄道線糸魚川駅まで乗り入れしている列車を一部「泊～糸魚川駅間」で運転を見直し、代替列車を設定します。

## ① 朝時間帯の運行計画

- ア. 現行536Mの「糸魚川発高岡行」の「糸魚川～泊駅間」の運転を取り止めます。
- イ. 現行531M4両編成を泊駅で分割し、先発を536M「泊発高岡行」及び後発を538M「泊発富山行」として運転します。
- ウ. 「糸魚川～泊駅間」で代替列車として、「直江津発糸魚川行」の1628Dを「泊行」として延長運転します。
- エ. 新たに1629D「泊発糸魚川行」列車を新設し、糸魚川での新幹線との接続改善を図ります。

## ② 夜時間帯の運行計画

- オ. 現行567Mの「富山発糸魚川行」の「泊～糸魚川駅間」の運転を取り止めます。  
※泊発糸魚川行1661Dに乗り換えとなります。

### (3) ワンマン列車の拡大

お客様のご利用状況に合わせてワンマン列車の運転を増やします。

#### ① ワンマン計画列車

- ア. 現行538Mを「泊～富山駅間」でワンマン化します。
- イ. 現行537Mを「富山～泊駅間」でワンマン化します。
- ウ. 現行536Mを「富山～高岡駅間」でワンマン化します。
- エ. 現行539Mを「高岡～富山駅間」でワンマン化します。
- オ. 現行567Mを「富山～泊駅間」でワンマン化します。
- カ. 現行481Mを「富山～黒部駅間」でワンマン化します。

### (4) 城端線直通列車の土曜日運転取り止め

城端線直通列車の休日運休を土休日運休に変更します。

#### ① 朝時間帯について

- ア. 現行1326D「高岡発富山行」の土曜日の運転を取り止めます。

#### ② 夜時間帯について

- イ. 現行1470D「富山発高岡行」の土曜日の運転を取り止めます。

### (5) 継続事項

大型連休や休日等の増車を引き続き実施していきます。

- ア. 混雑が予想される現行540M「富山～金沢間」2両編成から4両編成に増車します。
- イ. 混雑が予想される現行439M「金沢～富山間」2両編成から4両編成に増車します。

#### 今後のスケジュール

|       |           |          |
|-------|-----------|----------|
| 2021年 | 12月17日    | ダイヤプレス発表 |
| 2022年 | 1月下旬      | 詳細ダイヤ発表  |
|       | 3月12日(予定) | ダイヤ改正    |